

6月 マリントラソ出雲オープン



中国地方初の海洋療法施設「マリントラソ出雲」(多伎町多岐)がオープン。温海水のプールなど、「海」の豊かな資源を利用して、健康の3要素である『運動・栄養・休養』を提供しています。

7月 出雲スポーツアカデミーを設立

6月にスポーツの振興目標を定めた「21世紀出雲スポーツのまちづくり条例」を制定。これを受け、7月には世界で活躍するスポーツ選手の育成を目的とした「出雲スポーツアカデミー」を設立しました。



7月 平成18年7月豪雨災害

7月17日から19日にかけての集中豪雨は、3人の尊い命を奪ったほか、市内各地に大きなつめ跡を残しました。消防団が人命救助や避難誘導などに大活躍したほか、延べ約1,500人のボランティアが復旧に大きく貢献しました。このたびの災害を教訓に、地域での防災組織の充実や避難所・避難誘導の見直しを開始するなど、さらなる防災体制の強化に努めています。

3月 市民憲章「出雲市民の誓い」を定める

3月22日、新出雲市発足一周年記念式典を開催しました。市民の一体感と新出雲市を共に創りあげていこうとする機運を盛り上げるため、市民憲章「出雲市民の誓い」を制定し、出席した約1,160人が新市のさらなる発展を誓いました。また、市の木、市の花、四季の花を発表しました。



市の木「黒松」

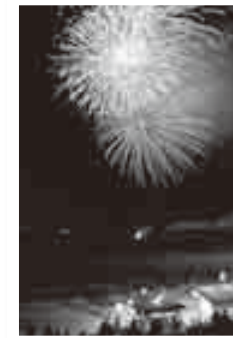


市の花「菊」

8月 出雲神話まつりを開催



8月12日・13日、出雲市を代表する新しい祭り『出雲神話まつり』を開催しました。12日に浜山公園で行った夢おどりパレードには、子どもから大人まで24チーム、約1,000人が参加し、まつりの踊り歌「みんな神さま」のリズムにあわせた踊りなどを披露しました。翌13日には、斐



伊川河川敷公園で花火大会を行い、約5,000発の花火が夏の夜空を彩り観客を楽しませました。2日間で約15万人が訪れ、大いに盛り上がりました。

8月 ジョブ・ステーション出雲を開設



若年者を中心に就業促進や職場定着を図るため、出雲総合雇用情報センター「ジョブ・ステーション出雲」をビッグハート出雲内に開設しました。

7月 アグリビジネススクールを開校

地域農業をリードする人材づくりを行い、付加価値の高い農業経営を創出・展開していくための「アグリビジネススクール」を開校しました。



12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	4月	3月	1月
大社文化観光試験を実施	出雲文化観光学院を設立	シウジョウトキの飼育を開始	大社町社会実験を実施	出雲市防災訓練を実施	出雲市新庁舎建設調査検討会を設置	出雲市新庁舎建設調査検討会を設置	新「コミュニティセンター」に組織体制を統一	出雲市男女共同参画宣言都市記念式典を開催	「田儀櫻井家たたら製鉄遺跡」国史跡指定
				第21回スイムランin多伎開催	「出雲市食育のまちづくり推進計画」策定	「出雲市食育のまちづくり推進計画」策定	企業への農地リース制度(特定法人貸付事業)開始	出雲市男女共同参画宣言都市記念式典を開催	
				第20回スイムランin多伎開催	市政フォーラムを開催(7~11月、市内38か所)	市政フォーラムを開催(7~11月、市内38か所)	企業への農地リース制度(特定法人貸付事業)開始	出雲市男女共同参画宣言都市記念式典を開催	
				第18回出雲全日本大学選抜駅伝競走を開催 東海大学が2連覇	証明書自動交付機の手数料100円および交付機を平田支所に設置	証明書自動交付機の手数料100円および交付機を平田支所に設置	企業への農地リース制度(特定法人貸付事業)開始	出雲市男女共同参画宣言都市記念式典を開催	
				4つの図書館のシステムを統一	出雲市防災訓練を実施	出雲市防災訓練を実施	企業への農地リース制度(特定法人貸付事業)開始	出雲市男女共同参画宣言都市記念式典を開催	
				出雲エネルギーセンターに剪定枝類チップ化施設を整備	出雲市防災訓練を実施	出雲市防災訓練を実施	企業への農地リース制度(特定法人貸付事業)開始	出雲市男女共同参画宣言都市記念式典を開催	
				第28回「畑薬師マラソン大会」を開催	出雲市防災訓練を実施	出雲市防災訓練を実施	企業への農地リース制度(特定法人貸付事業)開始	出雲市男女共同参画宣言都市記念式典を開催	

「2006年を振り返る」

7月 地域学校運営理事会を導入

地域・学校・家庭の三者が協働して学校の教育活動を積極的に支援・協力する「地域学校運営理事会」を県内で初めて導入しました。



今年も残りわずか。この一年、いろんなことがありました。

2006年を振り返る